

101匹わんちゃん (1960)

ONE HUNDRED AND ONE DALMATIANS

メディア 映画 アニメ
ジャンル ファミリー
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 80分
初公開日 1962/07/21
公開情報 R K O
1967/07 [R K O]
リバイバル 1981/07 [東映]
1995/03 [ブエナ]

【解説】

トレスマシンの、つまり手書きの動画をセルにコピーすることで作画を楽しむ、今では当たり前の方法を採用することで、製作が可能となった、101匹ものダルメシアン犬の物語。作曲家ロジャーに飼われる犬のポンゴは、心優しいアニタという女性を主人に引き合わせる。そして、自分もちゃっかり、アニタの愛犬パディータと仲良しになり、15匹の仔犬をもうけるが、アニタの知り合いで毛皮フェチのクルエラに誘拐されてしまい、さあ大変。二匹の親犬は苦労の末、人里はなれた別荘に、他の84匹の仔犬と一緒に捕らえられた15匹を見つけ出す。総勢101匹となった彼らは、黒ぶちのお団子となって白い雪原を逃げ回る。15匹の見分けもつかないのに、他の84匹のキャラクタの描き分けなんかされたひにゃ気が狂ったろうなあ。子供たちの嫌いなクルエラは、今となれば愛すべき悪役。彼女のテーマ“Cruella De Ville”も、ロカビリー歌謡(?)の名曲です。96年にはなんと実写版リメイク「101」が作られた。

【クレジット】

監督	ウォルフガング・ライザーマン	Wolfgang Reitherman
	ハミルトン・S・ラスケ	Hamilton S. Luske
	クライド・ジェロニミ	Clyde Geronimi
製作	ウォルト・ディズニー	Walt Disney
原作	ドディ・スミス	Dodie Smith
脚本	ビル・ピート	Bill Peet
音楽	ジョージ・ブランス	George Bruns
声の出演	ロッド・テイラー	Rod Taylor
	リサ・デイヴィス	Lisa Davis
	ケイト・バウアー	Cate Bauer
	ベン・ライト	Ben Wright
	ベティ・ルー・ガーソン	Betty Lou Gerson